

安全衛生活動

R6年1月号

社員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は安全活動に格別なご理解とご協力を賜りまして誠に有難うございました。今年も健康に気を付けて怪我のないように安全運転、安全作業を第一に考えて1年間宜しくお願い申し上げます。

“感謝と思いやりを大切に一年を過ごす”

今年は皆さんへ2つの言葉を肝に銘じて日々過ごしていただきたいと思います。

1) 『感謝』

- ・日々支えてくれる家族に感謝。
- ・日々共に仕事をしている仲間へ感謝。
- ・己の対価の源となるお仕事を当社に発注して下さるお客様へ感謝。

2) 『思いやり』

- ・仕事で関わる方は皆、親戚、家族だと考えて道を譲る優しさと思いやりの行動をして下さい。もちろん本当の家族も大切に！

*社有車や作業に必要な物品においては、全部自分の私物と考えて大事に、大事に思いやって扱って下さい。

*先輩は後輩を思いやり、後輩は先輩を重んじて思いやり、仲間同士は切磋琢磨して互いを思いやって、成長して頂きたいと思います。

“インフルエンザは、歯磨きで予防しよう”

本当に寒いこの季節、皆様は体調など崩されていないでしょうか。

インフルエンザは昨年の早い時期から猛威を振るっており、未だに流行継続中です。インフルエンザ対策に有効なのはうがいや手洗いなどのケアだということは広く知られています。しかし、歯磨きもインフルエンザ予防に有効であることをご存知でしょうか。

歯磨きでインフルエンザ予防できる？

奈良県歯科医師会高齢者歯科保健委員会の調査によると歯磨きを徹底することで、インフルエンザの発症率が10分の1にまで低下したことがわかりました。

また、歯磨きのタイミングとしては、朝起きてすぐ磨くとよいとのこと。朝起きてすぐの口腔内は寝ている間、唾液の分泌があまりされないことで増えてしまった細菌でいっぱいです。その細菌はプロテアーゼというタンパク質分解酵素を発生させます。

プロテアーゼはインフルエンザウィルスを活性化させる作用をもっています。

朝の歯磨きは、この増えてしまったこのプロテアーゼを洗い流すことで、インフルエンザの発症を防ぐことができるのです。

ぜひ皆さん実践して下さい。



“報連相で0災害”

皆さん、報連相が安全管理をする上でとても大切なのを御存じですか、事故や怪我をしてからの報連相と、ヒヤリハットの報連相とは、大きく意味が異なります。

2024年は、社内での報連相が円滑に行えるように、一人一人が意識して行動しましょう。

お客様と成長し素晴らしい未来をつくる